## 外国特許出願申請書

平成 年 月 日

| 1 . 基         | 本的記載事項        | 本学管理NO.  |
|---------------|---------------|--|
| 発明の           | 名称            |  |
| 発明者 代表        | (ふりがな)<br>氏 名 | 印  |
|               | 所属講座          | 所属機関・部署・役職名を記載してください。  |
|               | 連絡先           | 内線電話 FAX   |
|               | 連絡先           | E-mail   |
| <br> 希望の出願形態  |               | PCT出願及び維持  |
| ( をつけてください)   |               | 指定国移行及び維持。   |
|               |               | パリ条約に基づく外国出願   |
|               |               | その他 (  |
| 対象となる出願       | 出願番号          | 海外出願の基礎となる国内出願を記載してください。   |
|               | 出願日           | 平成 年 月 日   |
|               | 発明者(所属)       | 発明者名(大学・学部・役職)   |
|               | 出願人           |  |
| 発明の概要         |               | 本発明  |
| (項目毎に御記載ください) |               | 発明の端的な内容を御記載ください。<br>  |
| ( )           |               | (<br>)   |
|               |               | 明細書に記載の内容を簡潔に記載してください。   |
|               |               | 本発明の従来技術に対する優位性  |
|               |               | 明細書に記載の内容を簡潔に記載してください。   |
|               |               | <br>  具体的な応用分野等  |
|               |               | 明細書に記載の内容を簡潔に記載してください。   |
|               |               | 本制度の趣旨から見た本発明の位置づけ   |
|               |               | 特許性を前提に、に掲げる観点から重要と思われる発明を支援します。   |
|               |               | 当該観点からの本発明の位置づけについて御記載ください。  |
|               |               | 技術の完成度<br>実証の有無、実用化に向けての課題などの観点から記載してください。                               |
|               |               | 本発明の関する外部からのオファー状況   |
| 出願期限          |               | 平成 年 月 日 優先権期限などをご記入ください<br>原出願が <b>特許法第30条適用</b> の場合はその発表年月日を必ずご記入ください。 |
| その他           |               | 原出願が特許法第30条適用の場合はその旨、及び発表を行った学会名等を明記して下さい。                               |
|               |               | C   C   V   0  |

## 2.外国出願希望国と理由

| 外国出願希望国    | 理由                                  |
|------------|-------------------------------------|
| 出願したい国名を記載 | 出願理由を下記の項目に従って、国毎に記載してください。<br>有力企業 |
| してください     | 市場規模                                |
|            | その他(発明の重要性など)                       |
|            |                                     |

## 3.特記事項

| 文献調査結果(調査結      | (調査範囲・調査結果)<br>データベース名、検索対象期間、キーワード、結果について、可能な範囲で記載下さ |
|-----------------|---|
| 果がある場合)         | l I <sub>o</sub>                                      |
| 市場性調査結果(調査      | (調査範囲・調査結果)<br>調査方法、結果について、可能な範囲で記載下さい。               |
| 結果がある場合)        |   |
| JSTのJ-STOREへの掲載 | 公開の可否(可・否)<br>否の場合 理由:                                |
| について            |   |
| 本申請に関する説明者      | 氏名・所属・職・連絡先(電話・FAX・@)                                 |
| とその連絡先(申請者と     |   |
| 同一の場合は「申請者に     |   |
| 同じ」と記載)         |   |

## 主たる審査観点

特許性、市場性、社会公共性等を勘案し、特許権存続期間中に以下のいずれかに該当するか否かを観点とします。

- 1)技術の大幅な進歩を促すことが期待される画期的な着想に基づく発明
- 2)将来我が国の産業基盤を形成する可能性のある発明
- 3)新規産業を形成する可能性のある発明
- 4)既存産業技術を大幅に向上させる可能性のある発明